

—平成29年度—
第Ⅳ四半期

あなたの企業の一員に

京をつなぐ

…保証季報…

四半期事業概況

月別事業概況

京のイチオシ企業

都スクリーン株式会社

金融機関紹介

株式会社京都銀行 久御山町支店

お茶の京都

木津川市・精華町

お知らせ

平成30年度の京都府・京都市協調融資
制度について

第5次中期事業計画(平成30年度～平成32年
度)および平成30年度経営計画を策定

大学との包括連携協定を締結しました

TKC近畿京滋会との覚書締結について

1day インターンシップを開催しました

信用保証委託申込書の電子入力支援
ツールをホームページに掲載しました

組織図

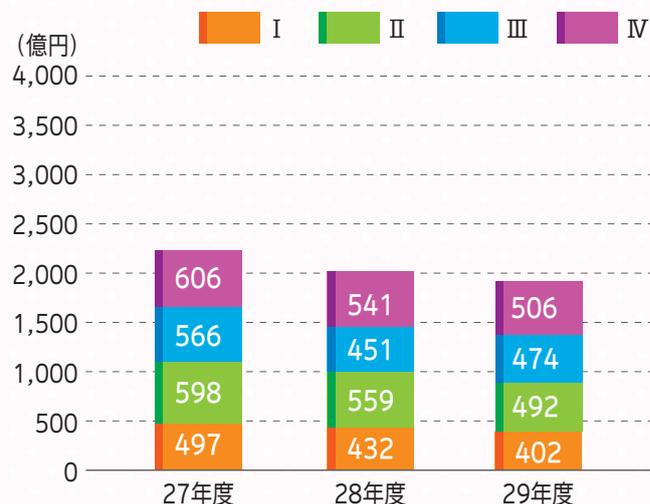


平成29年度 事業概況 四半期事業概況

保証承諾

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	2,198	40,295	94.1	93.3
II	2,477	49,267	87.1	88.0
III	2,462	47,442	107.6	105.2
IV	2,460	50,634	95.2	93.6
年度累計	9,597	187,638	95.5	94.6

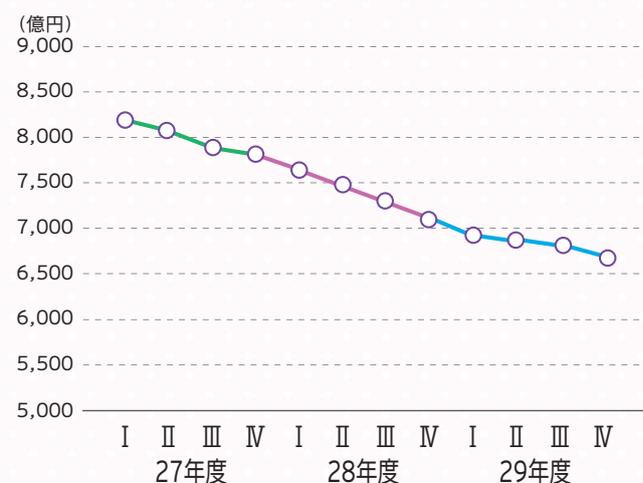


平成29年度第IV四半期の保証承諾は2,460件、506億34百万円となりました。
前年度と比べ件数で95.2%、金額で93.6%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

債務残高

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	49,376	699,091	93.9	91.6
II	48,667	684,090	94.0	91.3
III	47,971	671,645	94.2	91.7
IV	47,293	658,838	94.1	91.7

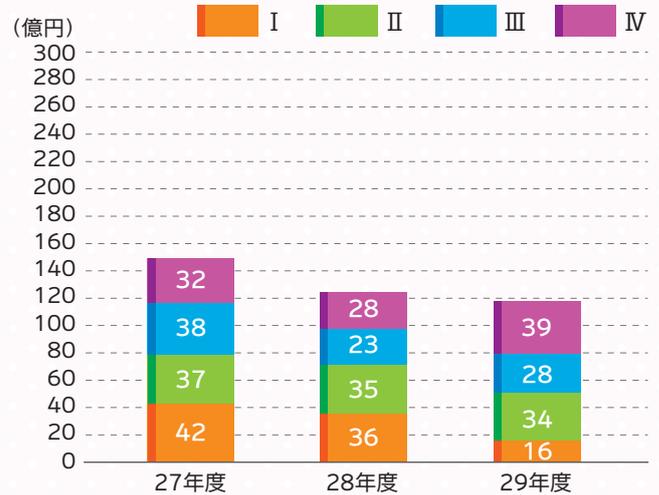


平成29年度第IV四半期の保証債務残高は47,293件、6,588億38百万円となりました。
前年度と比べ件数で94.1%、金額で91.7%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

代位弁済

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	141	1,651	62.7	45.1
II	215	3,442	84.6	98.3
III	176	2,863	121.4	120.3
IV	240	3,969	118.2	138.7
年度累計	772	11,925	93.3	96.1



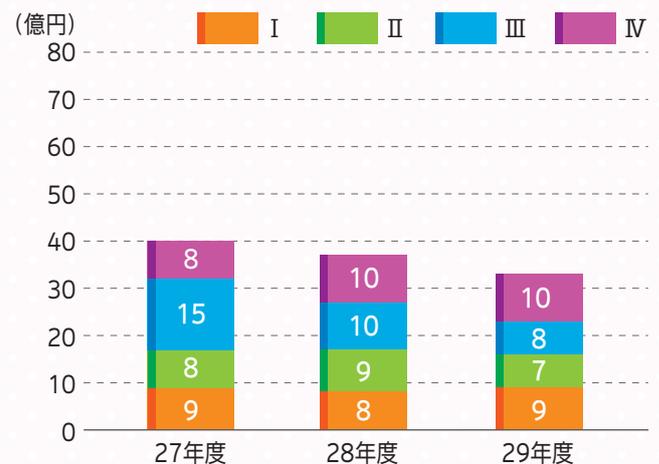
平成29年度第IV四半期の代位弁済は240件、39億69百万円となりました。
前年度と比べ件数で118.2%、金額で138.7%となり、件数、金額ともに前年度を上回りました。

求償権回収

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	60	984	77.9	120.3
II	62	741	87.3	79.7
III	78	893	100.0	84.5
IV	81	1,005	106.6	92.7
年度累計	281	3,622	93.0	93.1

※損害金回収を含む。件数は完済分。



平成29年度第IV四半期の求償権回収は81件、10億5百万円となりました。
前年度と比べ件数で106.6%、金額で92.7%となり、件数は前年度を上回り、金額は前年度を下回りました。

平成29年度 事業概況 月別事業概況

保証承諾

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	615	11,096	90.4	93.6
5	712	12,889	98.9	98.2
6	871	16,310	93.0	89.4
7	733	14,263	87.4	88.7
8	771	14,620	82.5	81.4
9	973	20,383	91.0	93.0
小 計	4,675	89,562	90.3	90.3
10	751	14,277	119.6	121.0
11	768	14,828	104.5	102.1
12	943	18,337	101.8	97.6
1	562	11,191	96.7	100.4
2	764	15,520	94.1	94.9
3	1,134	23,923	95.1	89.8
小 計	4,922	98,076	101.0	98.8
累 計	9,597	187,638	95.5	94.6
事業計画	—	180,000	—	—
全国累計	632,930	8,051,386	95.4	94.3

※全国累計は速報値。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	49,881	711,634	93.5	91.2
5	49,629	704,606	93.8	91.5
6	49,376	699,091	93.9	91.6
7	49,098	692,777	93.9	91.3
8	48,893	687,736	94.0	91.3
9	48,667	684,090	94.0	91.3
上期平残	49,257	696,656	93.9	91.4
10	48,424	679,858	94.1	91.6
11	48,154	674,341	94.1	91.6
12	47,971	671,645	94.2	91.7
1	47,741	665,255	94.2	91.6
2	47,518	659,847	94.1	91.5
3	47,293	658,838	94.1	91.7
下期平残	47,850	668,297	94.1	91.6
年度平残	48,554	682,477	94.0	91.5
事業計画	—	660,000	—	—
全国累計	2,473,377	22,215,070	94.3	93.1

※全国累計は速報値。

代位弁済

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	66	898	95.7	82.4
5	38	506	34.2	25.2
6	37	247	82.2	43.5
7	73	1,209	135.2	146.1
8	71	1,094	91.0	109.0
9	71	1,139	58.2	68.2
小 計	356	5,093	74.3	71.1
10	57	897	95.0	131.0
11	48	928	120.0	158.2
12	71	1,039	157.8	93.7
1	69	1,202	130.2	189.4
2	64	1,226	100.0	152.7
3	107	1,541	124.4	108.2
小 計	416	6,832	119.5	130.3
累 計	772	11,925	93.3	96.1
事業計画	—	17,000	—	—
全国累計	35,984	351,690	89.0	88.4

※全国累計は速報値。

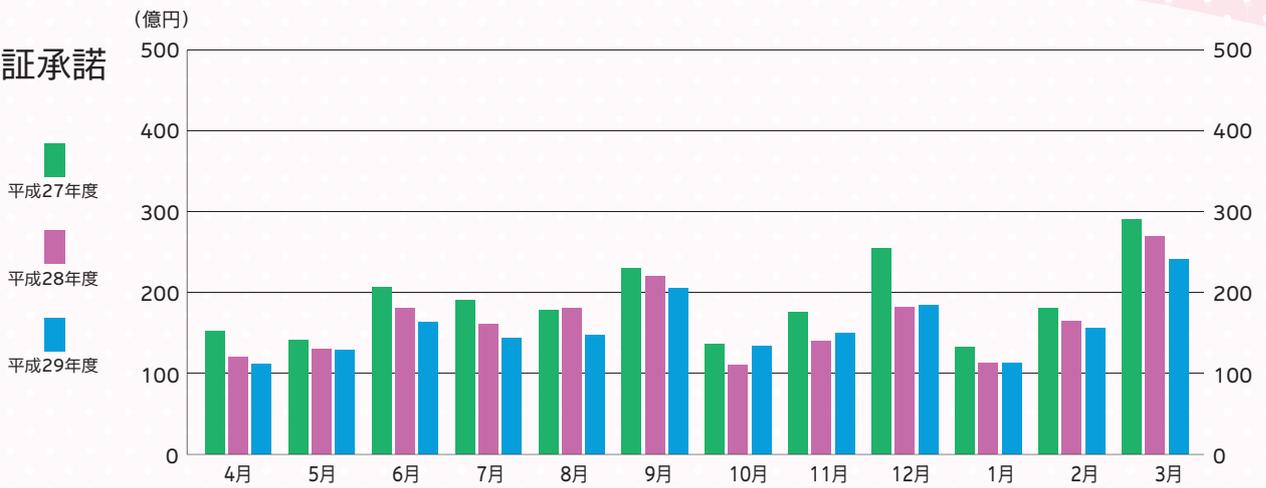
求償権回収

(単位：百万円、%)

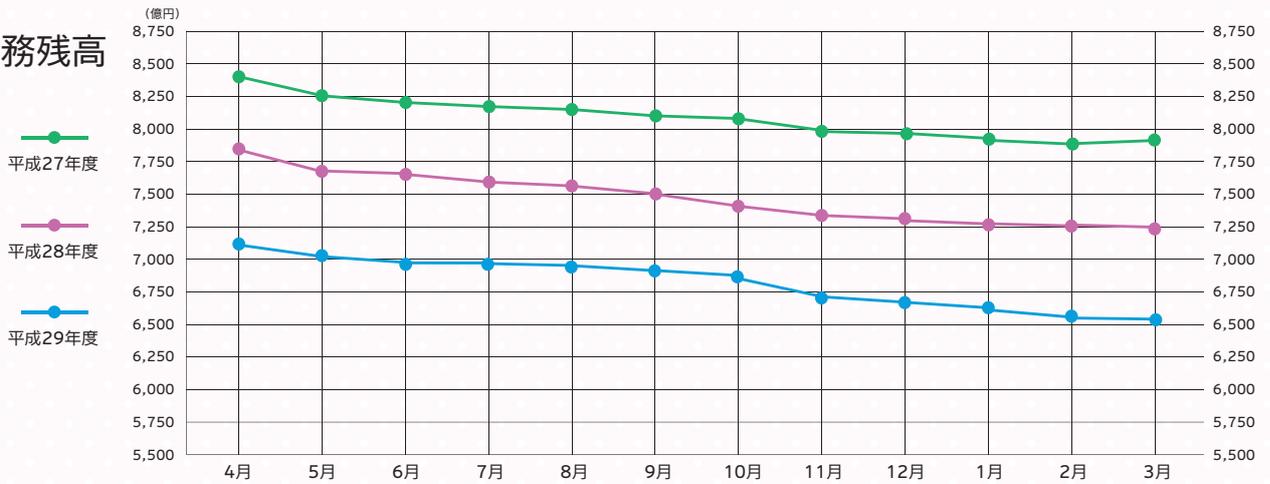
月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	22	299	100.0	107.5
5	28	384	127.3	182.0
6	10	301	30.3	91.4
7	23	244	59.0	64.1
8	17	269	130.8	117.6
9	22	228	115.8	71.0
小 計	122	1,725	82.4	98.7
10	14	335	63.6	156.7
11	25	291	86.2	65.1
12	39	267	144.4	67.3
1	16	135	80.0	65.8
2	30	491	130.4	149.2
3	35	379	106.1	69.0
小 計	159	1,898	103.2	88.6
累 計	281	3,622	93.0	93.1
事業計画	—	3,400	—	—
全国累計	—	121,941	—	92.2

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

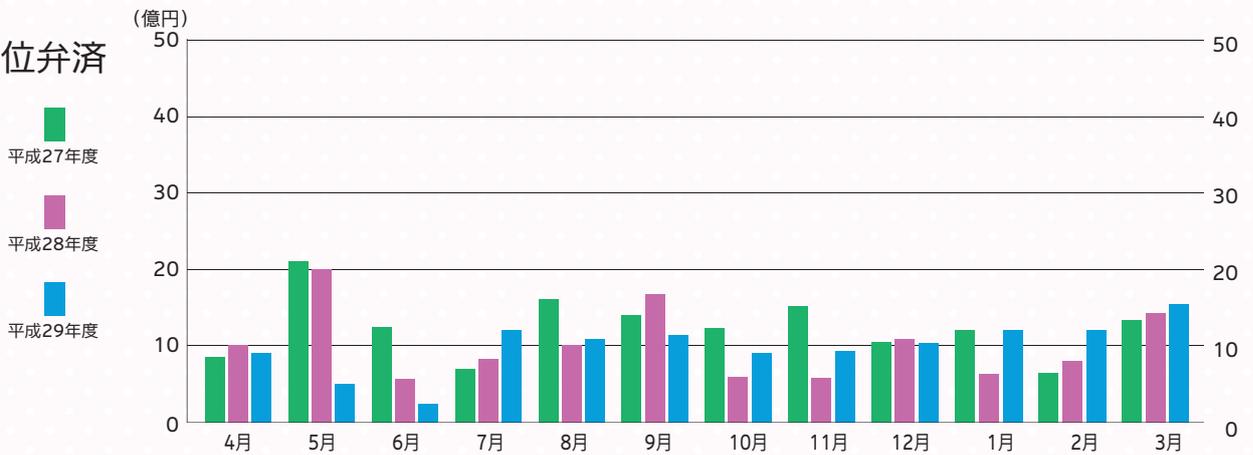
保証承諾



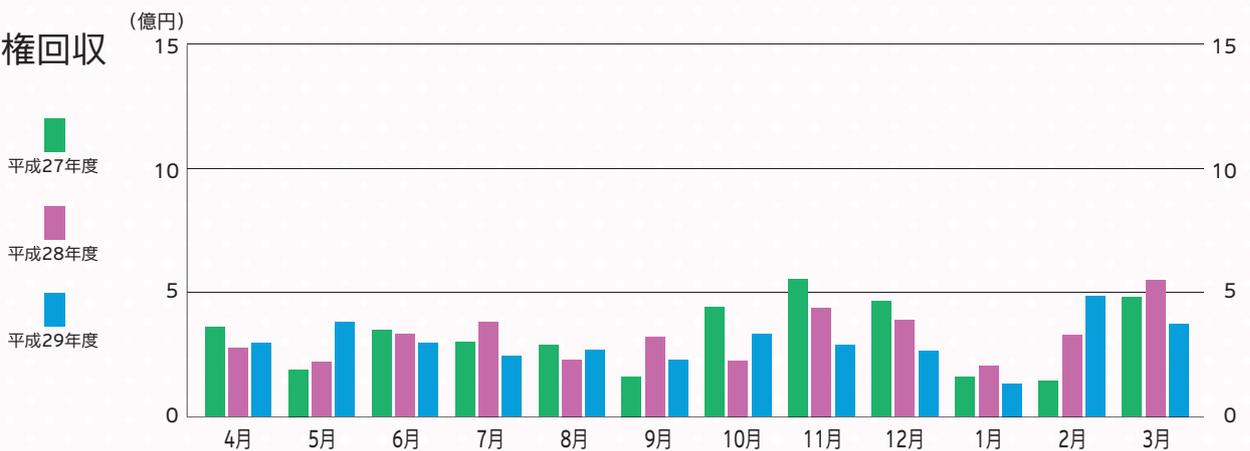
保証債務残高



代位弁済



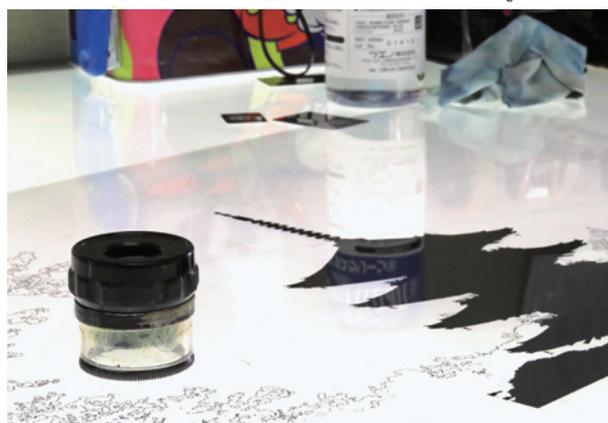
求償権回収



BEST RECOMMENDED

京のイチオン企業

都スクリーン株式会社は、スクリーン製版やプリント製品の製作及び資機材の販売を営んでおられます。今回、代表取締役の江向耕一郎様に、同社のあゆみや経営に対する思いなどについてお話を伺いました。



当社のあゆみ

初めに創業の経緯を伺いました。

「昭和48年に現相談役の生田宣秋と私、私の義理の弟の3人で生田商店という会社を太秦（京都市内）で立ち上げました。当初の事業は、友禅の型染めで使い終わったスクリーン紗を剥がして、新しい紗を張り替えるというものでした。当時の京都には染屋さん（染工所）が多数ありましたが、まだ手作業の時代でもあったので肉体労働でした。社会全体の景気が良かったとはいえ、オイルショックで原油高騰による材料不足に陥るなど苦労もありましたが、取引先等の助けをもらいながら事業を続けることができました。」

そして、3人で始められた事業が軌道に乗り始めると、新たに印刷の世界へと事業転換されます。

「それまでは京友禅の一工程にしか過ぎなかったのですが、印刷会社で使われるスクリーン紗の張り替えや製版作業を手掛けるようになりました。営業範囲も京都から日本本土全域にまで及び、製版事業は会社を大きく躍進させる原動力となりました。今ではこれまで培ってきた製版技術をもとに業態を拡大し、中国・上海（平成16年）や岐阜（平成26年）に工場を設立し、インクジェットや昇華プリントを手掛けています。」



上海工場



岐阜工場

『誠実・親和・前進』

続いて、江向社長自身について振り返っていただきました。

「私と相談役とは同郷（富山県南砺市）で先輩後輩の幼馴染で、二人とも学卒後に京都へ出てきて就職しました。相談役は友禅の型屋さん、私は自動車の販売店に就職しました。創業して間もない頃は、前職の経験をもとに営業活動しながら、他に経営に必要な知識などを学び、互いに苦楽を共にしてきました。」

本社地を現在の西京極へ移転（昭和59年）した際には、『誠実・親和・前進』の社是をつくられました。

「会社が大きくなるにつれて従業員を多く抱えるようになり、この移転を機に会社の体制を整えようと考えました。お客様や協力会社様、そして社会全体に対する姿勢を正しつつ、それでいて力強く前進をしたいと願って決めました。」

また、取締役社長に就任（平成27年）時の心境についても伺いました。

「私自身が何事も決めていかなければならないという責任の重さには身の引き締まる思いです。ただ、これからも現状に満足することなく、常に前へ進んでいこうという気持ちには変わりはありません。」

そう笑顔で話される江向社長からは、たゆみない努力を続けられる向上心と実直な人柄を感じました。



都スクリーン株式会社

代表者／江向 耕一郎
 所在地／京都市右京区西京極南庄境町 63-2
 従業員数／43名
 事業内容／印刷業
 創業／昭和48（1973）年1月
 設立／昭和52（1977）年12月20日
 U R L／<http://www.miyako-screen.com>



暮らしを鮮やかに彩るプリント技術

実際の商品サンプルや現場の様子を見ながら、事業内容についてご説明いただきました。

「製版資機材の販売を含めたスクリーン製版の事業と、インクジェットや昇華転写などのプリントを行うグラフィック事業に分けられます。グラフィック事業では、オリジナルTシャツやトレーナーなどから、パネルや看板などの広告物、車体へのラッピングなど小ロットで多品種のプリントを幅広く取り扱っています。」

その中で、近年取り組まれているスポーツアパレルへの昇華プリントについて詳しく伺いました。

「スポーツウェアにはポリエステルなどの素材が使われており、その機能性を損なわずにプリントするには昇華転写が最適です。この技法は、専用の特殊染料を高熱で気化させて分散させることにより分子レベルで密着させて染め写す昇華現象を応用した印刷法です。従来の生地の上にインクや染料を載せたものに比べて、発色が極めてよく、被膜感のない着心地が得られます。」

同社では、お客様との相談から得た要望をデザイン化して、プリント・縫製から納品まで一貫して行える体制を整えられています。チームのユニフォームをお考えの方は、ぜひ作ってみてはいかがでしょうか。



代表取締役
江向 耕一郎 様

保証協会へメッセージ

今回取材の申し出をいただいて、協会が保証だけでなく経営支援等の情報も発信されていることを初めて知りました。

今後も引き続き、私たち中小企業者の経営にとって有益な情報が得られる取り組みを行っていただきたいです。



今こそ原点回帰のとき

最後に、江向社長から今後チャレンジしていきたいことについて伺いました。

「まず今の課題は『原点回帰』だと考えています。私の郷里では過疎化が進んでいますが、日本国内では都市部に仕事が集まっています。地方に働き口が少ないことが一つの原因だと感じています。」

さらにその働き場所である産業が安い労働力のある海外へ移ってしまうと、今度は産業の空洞化という問題が生じます。成熟しつつあるアパレル業界では、大手企業が生産拠点を中国から東南アジアへと移行しています。中小零細企業では大手のような拠点の海外移転に追随していくことが困難になり、閉鎖もしくは国内回帰を余儀なくされます。ものづくりの現場では、安い労働力を追い求めて品質や安全性を疎かにすることは許されません。当社がさらに高い品質と安全性を両立させるために、国内生産へのシフトを考えています。直ちにすべてを切り替えることは難しいですが、地方から日本を元気にできるよう、もっと国内を軸にした営業活動をしていきたいと思っています。」

このように話される江向社長からは、ものづくりの本質とは何なのかを気付かせてくださいました。



金融機関紹介

京都銀行

久御山町支店

京都府久世郡久御山町佐山双栗 49 番地 1

・・・支店の沿革・・・

- 昭和50年8月 京都府久世郡久御山町大字佐山小字双栗43番地7に新設
- 平成22年6月 現在地(京都府久世郡久御山町佐山双栗49番地1)に移転



支店管内の産業の特色及び 中小企業金融の取組などについて

久御山町は府内有数の製造業の集積地であり、世界トップクラスの技術力を持つ企業を有するものづくりのまちです。また、それ以外にも交通の利便性を活かした物流、都市近郊型農業等の産業も発展しています。

ビジネスマッチングや補助金の紹介など情報営業を意識し、金融サービスだけでなくお客様のニーズにお応えできるよう日々取り組んでいます。

保証利用推進の方策について

お客様とのリレーションを第一に考え、一番に相談される関係性の構築に努めています。その中で、お客様のニーズの把握を行い、数ある保証制度の中から最も適切な商品を提供できるよう、保証協会とも連携をとりながら保証制度の理解を深めています。

支店の
スローガン

『地域で一番元気で明るい銀行 お客様のニーズを先読みし、スピーディに行動する』

来店いただいたお客様に最高のCS（顧客満足）を提供し、お客様に必要とされるサービスを速やかに提供できるよう取り組んでいます。

支店長のモットー

『凡事徹底、利他の精神を大切にする』

元気にあいさつをする、約束を守る、人に迷惑を
かけない等、人として当たり前の事が当たり前に出
来る事。また自分のためでなく、お客様や周りの人
のために全力を尽くすことが仕事のやりがいにつな
がると信じ、これからも地道に継続していきます。



支店長
中川 浩 様



これまでで一番心に残る体験

渉外担当として初めて担当先の工場増設の保証協会付
き融資を取り組んだ経験です。分からない事や課題も多
くありましたが、当時の支店長をはじめ職場の上司、融
資審査部の方、保証協会の担当の方に多くの事をお聞き
しながら、自分でも必死に勉強して融資実行に至り、お
客様に大変感謝いただいた事が今でも心に残っています。

職員の方へのアドバイス

困難な事に直面した時、苦しい時こそ元気に前向きに、
また大切な事は何かを考え、複雑なものをいかにシンプ
ルに、またシンプルなものをさらにシンプルに考えてい
く事が大切だと思っています。成長のチャンスとして、
悩まず前向きに仕事に取り組んでほしいと思います。

保証協会へメッセージ

当店は企業地店舗として多くの企業との取引があり、日頃
からお客様のニーズに沿って提案営業をする中で、保証協会と
は良きパートナーとして相談に乗っていただき、感謝しており
ます。今後も引き続きご指導、ご協力をお願い致します。



お茶の京都



お茶の京都特集第4回目は、木津川市、精華町です。両市町は府南西部に位置し、付近を流れる木津川の水運を利用した、茶文化や都市近郊農業文化が発達してきました。一般社団法人京都山城地域振興社様のご協力のもと、2市町のお茶の京都を体験させていただきました。

かいじゅうせんじ 海住山寺 ～宇治茶文化・街づくりのスタート地点～

初めに紹介するのは、木津川市にある海住山寺です。南山城地域のお茶どころとして有名な和束町に、鎌倉時代に初めて茶の苗を栽培し始めた慈心上人がいたことで有名な寺院です。

木津川市観光協会の渡辺 紀子様、海住山寺と上狛茶問屋街についてお話を伺いました。

「約1,300年前、奈良時代に聖武天皇が平城京から遷都した恭仁宮という都が当市(瓶原地区)に造られました。わずか5年の短い期間でしたが、墾田永年私財法等の重要な政策がこの地で行われるなど、歴史の中心舞台としての役割を担った場所です。その恭仁宮を見渡す山の中腹に聖武天皇の勅願により建てられたのが、海住山寺です。奈良時代以降衰退した時期もありましたが、山城地域にお茶の文化が広まった鎌倉時代には、この寺の復興を図った慈心上人が、茶



木津川市観光協会
渡辺 紀子様



の苗を鷲峰山の麓の「原山」(現和束町)に植えたとも言われています。また用水路の整備や田畑の開墾なども行っていたことから、慈心上人の活動の拠点であったこの寺院は、現在の宇治茶文化・街づくりのスタート地点と言えます。「お茶の京都」をきっかけに、お茶と寺の歴史を多くの方に知ってもらうために、様々なイベントを通じて情報発信を行ってまいります。」



五重塔(国宝)

海住山寺敷地内にある五重塔(国宝)は、日本で唯一現存する鎌倉時代に創建された五重塔です。その他、文殊堂や本造十一面観音立像など、多くの重要文化財が保管されています。ぜひ茶文化のルーツに触れてみてはいかがでしょうか。

かみこま 上狛茶問屋街 ～世界への茶葉の発信拠点～

続いて上狛茶問屋街の歴史について、お話を伺いました。

「江戸時代末には茶葉の栽培技術がさらに進歩し、木津川の水運を利用した物流が盛んになりました。特に上狛は交通の要所として、山城地区で摘取られた茶葉が集積し、約130軒にのぼる茶問屋によってブレンド・加工されたお茶が神戸港まで運ばれ、世界各国へ輸出されていました。当時、「東神戸」「今神戸」とも呼ばれ、世界への茶葉の発信拠点として栄えたこの地区は、現在でも約30軒の茶問屋が軒を連ね“茶問屋スト

リート”として親しまれています。また山背古道のハイキングコースにもなっており、ほのかに漂うお茶の香りに包まれた街並みを楽しめることから、たいへん人気です。日本茶800年の歴史のストーリーとして日本遺産にも登録されている街並みや風情を楽しんでいただき、歴史背景や文化をたくさんの方に知ってほしいです。」

イベント時には小売販売も行われ、茶文化を発展させてきた加工技術を駆使したお茶を購入することもできます。ぜひ当市でブレンドされたおいしいお茶を味わっててください。



上狛茶問屋街



茶問屋街案内



スイーツタウン協会 ～スイーツの街 精華町～

最後に紹介するのは、精華町商工会や、同会に加盟する町内のスイーツ店8店舗から成るスイーツタウン協会です。「スイーツの街 精華町」をテーマに、知名度の向上と地域商業の活性化に取り組まれています。同協会実行委員長の上野 雄一郎様にお話を伺いました。

「私が商工会の副会長をしていた4年前に、町おこし事業の一環として当協会を立ち上げました。当時の精華町人口37,000人に対して、町内には9店舗もの和洋菓子店があり、調べてみると人口に対する和洋菓子店の比率がスイーツで有名な神戸市よりも高いことがわかりました。ネーミングは町の“精華”とお菓子の“製菓”をかけて、“スイーツの街”として打ち出したのがきっかけです。現在は、お茶を使った新製品をそれぞれの店舗で開発し、「せいか祭り」やけいはんな記念公園でのイベントに出店しています。イベント時は町内に点在するスイーツ店の商品の食べ比べができることから、毎回たくさんの来場者で賑わっています。今



後、たくさんの方に知ってもらえるようにプロモーションを行い、精華町＝スイーツの街としてブランド化し、来店者や精華町民の増加、ひいては知名度の向上や地域活性化にもつなげていきたいです。」



左上より
御菓子司 松雲堂 (抹茶ブッセ あーもん)、
パティスリー華 (ほうじ茶・抹茶マドレーヌ)、
ル・パティシエ ヤマダ (抹茶かすていら)、
御菓子司 ふたば (ふくふく精華京神茶)



スイーツタウン協会
実行委員長 上野 雄一郎 様



阪神百貨店 催事



左よりパティスリー ル・フルティエ (京夢がさね～抹茶～)、お菓子の工房 がとうぎやらりい (茶右衛門)、
ポエム洋菓子店 (昔ながらの抹茶マドレーヌ)、パティスリーベニー (Bバウム)

木津川市からのメッセージ

海住山寺五重塔のほか、浄瑠璃寺本堂や三重塔、蟹満寺釈迦如来坐像など、京都府内では京都市に次いで多くの国宝・重要文化財がある木津川市は、文化財の宝庫とも呼ばれています。

また、当尾石仏の道、山背古道、大仏鉄道遺構めぐりなど多くの街道がいきかい、自然・歴史・文化を感じて散策を楽しめます。

11月3日(土・祝)～11月18日(日)には、木津川アート2018「恋する恭仁京。」を開催しますので、ぜひ木津川市にお越しください。



大仏鉄道遺構「梶ヶ谷隧道」



木津川アート2012

精華町のメッセージ

精華町は、京都府の南西端に位置し、豊かな自然と歴史を大切に守りながら、関西文化学術研究都市の中心地としての開発が進んでいる創造性豊かな街です。春にはイチゴ狩りスポットとして、多くの家族連れなどで賑わい、近年はスイーツタウンとしても注目されています。日本の里の風景をテーマにした「けいはんな記念公園」では、春は桜、秋は紅葉など、四季折々の風景を楽しむことができます。ぜひ、精華町へお越しください。



けいはんな記念公園



イチゴ狩り

お知らせ

平成30年度の京都府・京都市協調融資制度について

平成30年度の京都府・京都市協調融資制度は下記のとおりです。ぜひご活用ください。

制度名	融資期間	融資限度額等	融資利率 政策レート
中小企業支援融資			
一般資金	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円	所定(固定) ▲0.2%
経営力向上関連保証		有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営力向上関連】	
経営あんしん融資			
小規模企業おうえん資金	10年以内	ベース枠 2,000万円【小口零細企業保証】 (保証協会の全ての保証付き融資残高を含み2,000万円) ステップアップ枠 2,000万円 (一般枠の無担保保証8,000万円の範囲内)	事業実績6か月以上 1年未満の方は合計500万円 年1.2% 年1.7% ▲0.2%
あんしん借換資金			
緊急枠			
売上減少等	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円	年1.8%
経営力強化保証	運転 5年以内 設備 7年以内 借換 10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円	
セーフティネット枠	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営安定関連】 無担保無保証人 2,000万円 <小規模事業者等> (別枠の全ての保証付き融資残高を含み2,000万円)	年1.2% (借換は年1.8%)
危機関連枠	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円【危機関連】	年1.1% (借換は年1.7%)
中小企業下支え資金	10年以内 ※特に必要と認められた場合 15年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円 ※【経営安定関連】、【事業再生計画実施関連】を利用する場合は、別枠の利用が可能	所定
中小企業再生支援資金	10年以内 ※特に必要と認められた場合 20年以内	2億円	※【経営安定関連】を利用する場合は、別枠の利用が可能 ※ミニ長期安定資金は、別枠の利用を含め1億円が上限
ミニ長期安定資金		1億円	
短期フォローアップ資金	運転 1年以内	無担保 8,000万円	
災害対策緊急資金			
一般枠	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円	年0.9%
セーフティネット枠		有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営安定関連】	
東日本大震災緊急資金	10年以内	有担保 2億円 無担保 8,000万円【東日本大震災復興緊急】	
産業活力推進融資			
開業・経営承継支援資金			
開業一般型	10年以内	1,500万円【創業等関連】 ※事業開始前の場合は自己資金の範囲内	年1.2% ※㉞の場合は、金融機関 所定の固定金利
開業支援型		指定セミナー受講、経営支援受診、インキュベート施設入居、 プロパー協調、京都信用保証協会の伴走支援、特定創業支援事業 2,000万円【創業関連】 ※プロパー協調の場合は、独自融資での借入額の範囲内…㉞	
事業転換・多角化型		2,000万円(一般枠)	
経営承継一般型		有担保 2億円 無担保 8,000万円【経営承継関連】	
特定経営承継関連保証		有担保 2億円 無担保 8,000万円【特定経営承継関連】	
経営承継支援型	事業継続・創業支援センター、事業引継ぎ支援センター、プロパー協調、 京都バリューアップサポート 有担保 2億円 無担保 8,000万円 ※プロパー協調の場合は、独自融資での借入額の範囲内…㉞		
地域産業振興特区資金	5年以上10年以内 設備 15年以内	10億円 ※普通保証利用可能額の範囲内	年1.7%以内 (固定)
和装産業取引改善等特別資金	10年以内	2億円	年1.7%以内

NEW

NEW

NEW

NEW

NEW

NEW

NEW 協調融資制度の主な変更点について

- ・「小規模企業おうえん資金」および「開業・経営承継支援資金(開業支援型)」の融資限度額を2,000万円まで引き上げました。
- ・「一般資金」および「あんしん借換資金」の融資枠を拡充しました。
- ・「開業・経営承継支援資金」がよりご利用いただきやすくなりました。
 - 開業一般型：開業後6ヶ月未満の方の融資限度額に係る自己資金要件の撤廃
 - 経営承継一般型：法人の経営を承継した代表者を対象とした制度の新設

第5次中期事業計画（平成30年度～平成32年度） および平成30年度経営計画を策定～第230回理事会において承認～

1. 第5次中期事業計画(平成30年度～平成32年度)

事業計画

	平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	金額	対前年度計画比	金額	対前年度計画比	金額	対前年度計画比
保証承諾	1,750億円	97.2%	1,670億円	95.4%	1,600億円	95.8%
保証債務残高	6,000億円	90.9%	5,450億円	90.8%	4,950億円	90.8%
代位弁済	150億円	88.2%	130億円	86.7%	120億円	92.3%
回収	31億円	91.2%	31億円	100.0%	31億円	100.0%

2. 平成30年度経営計画

信用保証制度改正の初年度に当たり、これまで実施してきた「金融と経営の総合支援サービス機関」としての取組みを更に充実させ、府内中小企業者等に寄り添った質の高い金融支援・経営支援業務により、地方創生・地域活性化に貢献します。

条件変更による返済猶予や返済緩和から脱しきれていない企業が依然として多く、引き続き中小企業者等のニーズに応じた経営支援・再生支援を行うなど、金融機関、関係機関等と緊密に連携した「オール京都体制」での伴走支援に取り組みます。

債権管理については、引き続き効率的に求償権の管理・回収を図ります。

コンプライアンス及び危機管理態勢について一層強化するとともに、財政基盤の強化を図り、より信頼される保証協会を目指します。また、風通しの良い職場環境作りと人材育成を進めます。

今年度は本所事務所移転を控えハード面の整備に加えて、ソフト面でも各関係機関とのネットワークを一層強化させることにより、中小企業者等に対するサービスを充実していきます。また、大学との包括連携協定に基づく取組みを実施し、地域活性化や人材育成に貢献します。

以上を踏まえ、平成30年度は次の事項を主要項目として取り組んで参ります。

経営方針

- 1 金融と経営の総合支援サービスの推進
- 2 債権管理の合理化・効率化
- 3 コンプライアンス態勢の一層の推進とガバナンスの強化

事業計画

	平成30年度	平成29年度	対前年度計画比
保証承諾	1,750億円	1,800億円	97.2%
保証債務残高	6,000億円	6,600億円	90.9%
代位弁済	150億円	170億円	88.2%
回収	31億円	34億円	91.2%

大学との包括連携協定を締結しました

平成30年3月5日(月)、京都府立大学、京都産業大学、龍谷大学との間で包括連携協定を締結しました。

当協定は、地域経済の活性化や人材育成、産学公連携の推進に関し、それぞれが有する資源を活用し、相互に連携することで、地域の創生・発展に寄与することを目的としています。

今後は講演会等への相互講師派遣、インターンシップの受入れ等による人材交流や知見の向上、中小企業への経営支援、地域社会における実践的な人材育成等の取組みを進めてまいります。



T K C 近畿京滋会との覚書締結について

今般、T K C 近畿京滋会と「中小企業・小規模事業者の持続的成長支援に関する覚書」を締結し、「T K C モニタリング情報サービス」の利用を開始しました。同サービスは、中小企業者からの依頼に基づき、T K C 近畿京滋会会員より決算書や月次試算表などの財務データを当協会に提供いただくものです。

今後は、同サービスの利用によりこれまで以上にスムーズな経営支援に取組み、中小企業者の持続的な成長の支援に努めてまいります。

1day インターンシップを開催しました

平成30年1月23日(火)・25日(木)および2月19日(月)の3日間、これから就職活動を迎える41名の大学生を対象に1day インターンシップを開催しました。当日は、業務内容の紹介に始まり、職員との交流会、職場見学、職員を交えた昼食会の後、午後からは、「中小企業の支援手法」をテーマにしたケーススタディを行いました。学生の方からは「協会の業務や社風を知ることができた」「企業を支援するということは社員や家族の生活を支えていくことに繋がるのが理解できた」等、たくさんの感想をいただき、参加した職員も学生の意見に触れる良い機会となりました。



信用保証委託申込書の電子入力支援ツールをホームページに掲載しました

平成30年4月より、保証申込関係書式のうち、「信用保証委託申込書」の電子入力支援ツールを、当協会ホームページに掲載しております。当ツールを利用いただくことで、書類作成の事務負担軽減の他、入力情報のチェックや前回入力データの活用も可能となります。

なお、従来通り手書きでのご提出でも構いません。また、当ツールの使用有無が保証審査結果に影響を与えることはありません。



トップ画面
「ご利用の流れ 信用保証委託申込書 電子入力支援ツール
をご利用の方はこちら」
<http://www.kyosinpo.or.jp/>



融資および保証申込の欄
<http://www.kyosinpo.or.jp/guide/flow/>

協会組織図 (平成30年4月1日現在)

理事長 麻生 純

専務理事 嵯峨 哲夫 (担当:管理部)

副理事長 足立 裕一 (担当:総務部・支所)

常務理事 上原 裕史 (担当:企業支援部)

常勤監事 木村 賢二

本所

監査室
監査室長/窪田

[兼務]
副室長/文字

[兼務]
主査/村林

総務部
部長/川口
担当部長/塩田

次長/玉野
担当次長/文字

総務課
課長/青柳

業務推進役/横山

係長/高木
主査/村林
主査/石河(俊)

経理課

課長代理/青木

担当部長事務取扱

人事課

課長/吉田(基)

課長補佐/石河(良)

係長/土居

電算統計課

課長代理/若木

担当部長事務取扱

推進役/吉永

係長/玉井
係長/小嶋
担当係長/福原
(システムセンター出向)

コンプライアンス室
[兼務]室長/塩田

[兼務]
課長代理/青木

担当次長/北本

保証業務課

課長代理/廣野

担当次長事務取扱

主査/清瀬

保証推進室
室長/紀

企業発展推進課

課長/大月

係長/掛田

保証審査課

課長代理/片山

課長/坂越

担当課長/河合

係長/浅井

★ **企業支援部**
部長/三好

経営支援室
室長/徳永(興)
専任次長/糠谷
(再生担当)

創業・経営相談課

課長/南野

課長代理/内海

主査/村上

経営支援課

課長/長島

<サポート担当>

係長/横澤
係長/村井

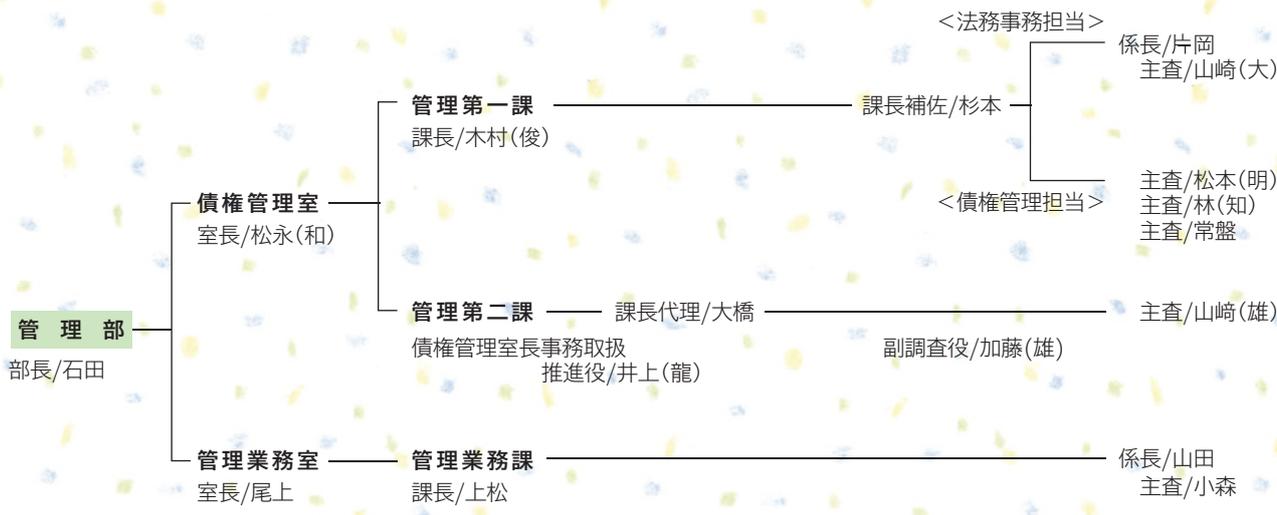
<再生支援担当>

課長代理/重松

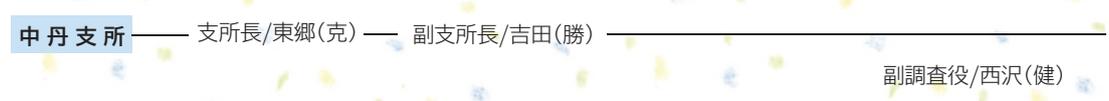
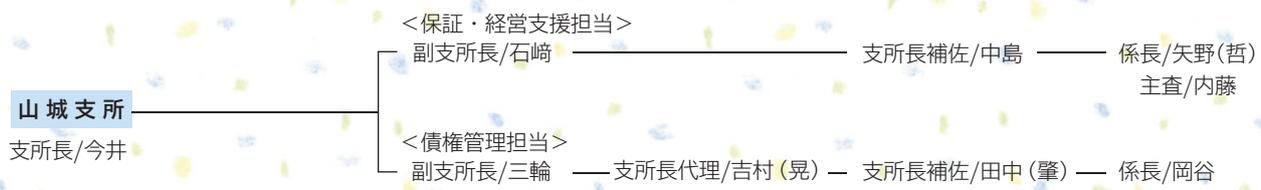
期中支援課

課長/近藤(文)

課長補佐/廣部



支所



保証協会債権回収(株) サービス



★企業支援部の組織体制について

当協会では、平成30年4月1日付にて、中小企業者等に寄り添った経営支援業務を推進するため、組織名称を業務部から企業支援部に改称するとともに、中小企業者、金融機関等のニーズに対応し、総合的な経営支援に取り組むため担当部署を機能別組織へ改編する組織変更を実施致しました。

本所

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17番地 京都府中小企業会館内
 ●業務区域／京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電話	●FAX
保証業務課：(075)314-7221	(075)314-2034
企業発展推進課：(075)314-7226	(075)321-6117
保証審査課：(075)314-7227	(075)314-8111
創業・経営相談課：(075)314-7221	(075)321-6117
経営支援課：(075)314-7222	(075)321-3043
期中支援課：(075)314-7222	(075)321-3043
管理第一課：(075)314-7225	(075)322-1038
管理第二課：(075)314-7225	(075)322-1038
管理業務課：(075)314-7225	(075)322-1038
コンプライアンス室：(075)314-7223	(075)321-6331
総務課：(075)314-7223	(075)321-6331
経理課：(075)314-7223	(075)321-6331
人事課：(075)314-7965	(075)321-6331
電算統計課：(075)314-7224	(075)314-3545
監査室：(075)314-7223	(075)321-6331



山城支所

〒611-0033
 宇治市大久保町上ノ山37番地の3
 ●業務区域／宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡
 ●電話／ (0774)43-8822
 ●FAX／ (0774)43-8899
 保証関係：(0774)43-8822 保証関係：(0774)43-8899
 管理関係：(0774)43-8823 管理関係：(0774)43-8824



南丹支所

〒621-0052
 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号
 ●業務区域／亀岡市、南丹市、船井郡
 ●電話／(0771)22-1041 ●FAX／(0771)22-6737



中丹支所

〒620-0804
 福知山市石原2丁目24番地
 ●業務区域／福知山市、綾部市、舞鶴市
 ●電話／(0773)27-6156 ●FAX／(0773)27-6158



丹後支所

〒629-2503
 京丹後市大宮町周枳2226番地3
 ●業務区域／宮津市、京丹後市、与謝郡
 ●電話／(0772)68-0601 ●FAX／(0772)68-0613

あなたの企業の一員に
京都信用保証協会
 CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO
<http://www.kyosinpo.or.jp/>



●インキ：大豆油インキを含む植物油インキ
 ●印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷



第Ⅳ四半期の表紙

けいはんな記念公園

京都府立公園として、平成7年にけいはんな学研都市(関西文化学術研究都市)の建設を記念して開園。「日本の里の風景」をテーマとした公園であり、水景園(日本庭園)や芽ぶきの森(里山)等、四季折々の自然を楽しむことができる。特に春先には、約380本のソメイヨシノやヤマザクラが咲き誇り、多くの花見客や家族連れで賑わう。